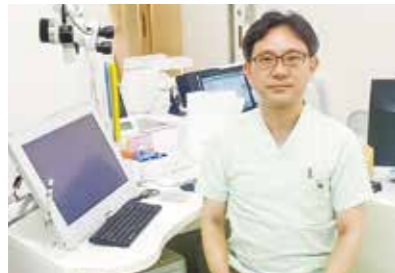


連携医院のご紹介

今回は広島市佐伯区で「患者様に見える医療とわかる医療」を理念として診療を展開されている 今井耳鼻咽喉科院長の 今井 崇勝 先生をご紹介します。



今井 院長

今井耳鼻咽喉科 医院

〒731-5135
広島市佐伯区海老園 1丁目 3-22
電話 / 082-922-3131
院長 / 今井 崇勝
診療科目 / 耳鼻咽喉科



外観

○開業されてから今までのことを教えてください。

祖父の代から始まり父、私へと継承されました。2021年4月に新築移転し、現在に至っております。50年以上この地で診療を続け、地域に根ざした医療を提供しております。

○クリニックの特徴を教えてください。

当院は耳鼻咽喉科ですが、総合的な診療を通して耳、鼻、のどといった耳鼻咽喉科領域の専門診療をおこなうことを心がけております。

アレルギー治療である舌下免疫療法（アレルギーの原因物質 [アレルゲン] を舌の裏に乘せて免疫獲得を目指す治療）や睡眠時無呼吸症候群の検査・治療などにも力を入れております。そのため、小さなお子様からご高齢の方まで幅広い層の患者様にご来院いただいております。

○毎日の診療で大切にされていることや、やりがいは何ですか？

理念にも掲げておりますが「患者様に見える医療とわかる医療」を大切にしております。検査画像や資料を表示しながら患者様にもかかれた病気についてご理解いただき、病気の早期発見、早期治療につながればと考えております。病状や治療経過をより詳しく説明することができま

すので安心して治療を受けてい

ただくことができると考えております。長引く風邪を理由に来院される患者様の検査をおこなった結果、中耳炎や副鼻腔炎など耳鼻咽喉科領域のご病気が見つかることも多々ございます。治療をおこない回復された姿を見ることが大きなやりがいだと感じております。

○県病院はどんなところですか。

耳の治療や副鼻腔炎など様々な疾患の患者様を紹介させていただいております。紹介の際もスムーズにやり取りしていただき、助かっています。今後ともよろしくお願いたします。



感染症に配慮されたお部屋

【取材後記】

院内は清潔感があり、いろいろな検査機器が取り揃えられていました。実際に今井院長に検査結果説明のデモをおこなっていただきましたが、とてもわかりやすかったです。新型コロナウイルスなどの感染症対策もしっかり施されており、安心して治療に臨める環境が整えられていました。

もみじ



県立広島病院 ☎082-254-1818 (代)
〒734-8530 広島市南区宇品神田1丁目5番54号



理念：患者さんの権利を尊重し、県民に信頼される病院をめざします



専門診療医による得意治療を紹介いたします。

リハビリテーション

リハビリテーション科



リハビリテーション科
主任部長
中西 徹

◆県立広島病院のリハビリテーション

当院のリハビリテーション科は医師1名、理学療法士が20名、作業療法士が7名、言語聴覚士が3名、診療補助員が2名で運営しています。

当院でリハビリテーションを行っていただく際の流れについてご説明します。当院は救急患者さんを受け入れる病院であるため、リハビリテーション科は、入院の患者さん、特に病気やケガの発症直後や手術後の早期の患者さんに重点を置いて、診療しております。主治医がリハビリテーションを行うのが望ましいと判断され、リハビリテーション科に依頼された患者さんが対象となります。リハビリテーション医師が必要な情報を収集し、患者さんのベッドサイドで診察します。さらに、リハビリテーションの計画を患者さんやご家族に説明し、同意が得られましたら、療法士にリハビリテーションを依頼するための書類を作成します。紹介当日の午後1時までには依頼できた患者さんには、午後から療法士がリハビリテーションを開始します。なるべく多くの患者さんが紹介当日からリハビリテーションを開始できるよう、日々努力しておりますが、10数名が限界かなと感じております。

リハビリテーション専門職種の主な役割についてご説明します。理学療法士は自力で移動できるよう、運動の指導を行います。作業療法士は生活に必要な動作が自立し、活動が活発になるようにします。言語聴覚士は患者さんが話し、聴き、考え、食べる能力を良くするお手伝いをします。

いずれの職種も患者さんの状態に応じて専門的な援助をいたします。リハビリテーションは訓練ではありません。痛みやしんどさを我慢しなければ良くなるというのは間違いだと思います。一方、マッサージだけ受けて、ご自身が動かないというのでは、リハビリテーションの効果は期待できません。患者さんお一人お一人に適したリハビリテーションを相談しながら見つけていきましょう。

理学療法士



起きる・立つ・歩くといった基本的動作能力の回復をサポートします。

作業療法士



日常生活を営む上でのあらゆる作業を通じて、応用動作の維持や改善をしていきます。

言語聴覚士



言葉を使ったコミュニケーションや食べる能力を良くしていきます。

県立広島病院からのお知らせ

5月のがんサロン

- 開催日時 令和5年5月31日(水) 14:00~15:00
- 場所 新東棟2階 研修室及びオンライン
- テーマ 『がんの治療とこれからの過ごし方』
- 講師 臨床腫瘍科 主任部長 / 篠崎 勝則 医師
- 対象 悪性腫瘍(がん)の患者さん及びそのご家族(当院受診歴不問)

問合せ先 がん相談支援センター
☎082-256-3561
※感染状況によりオンラインのみに変更の場合あり



マスクの着用にご協力を!

5月8日に新型コロナウイルス感染症が、特段の制限がない「5類感染症」に移行しましたが、当院では引き続き感染症対策を実施しております。当院にお越しの際は、感染症予防の為、マスクの着用にご協力をお願いします。

当院の面会について

- ご家族に限り面会できます
- 1日1回15分以内
- ご家族2名まで

来院時には、病棟の受付まで申しつけてください。



◆急性期病院でのリハビリの役割

リハビリテーション診療では、患者さんの病気だけを診るのではなく、患者さんの生活や背景まで診なさいと師匠から教えていただきました。私の得意分野は生活を診ることですと言いたいのですが、急性期病院では平均在院日数が 10 日前後と短い為、不足なところを連携病院をお願いしています。

最近、リハビリテーションの紹介を幅広い診療科からいただけるようになり、1日 10 名～ 30 名の患者さんを診療しております。診療報酬の要件を満たすため、リハビリテーション実施計画書の作成等の事務作業に時間を要し、きつい状況が続いております。急性期病院でのリハビリテーション医師の役割は、主治医と療法士をつなぐ橋渡し役であり、リハビリテーション診療を療法士が適切なリスク管理のもとに行えるようサポートすることであると認識しております。平均在院日数の短縮や医師の働き方改革等の環境の変化により、リスク管理が適切なリハビリテーション依頼を限られた勤務時間内にいかに効率よくできるかが問われるようになっております。しかしながら、診療の効率が少々悪くても、患者さんの入院前の生活や背景が垣間見えるような情報を収集して療法士に伝えることで、リハビリテーションのゴール設定がしやすくなる、患者さんの生活や背景に配慮できるようになる等のメリットが期待できると私は信じています。

高齢化が進み、リハビリテーションの対象となる患者さんの中には、多数の疾患や障害を併せ持つ重複障害の方がおられます。私は整形外科の出身なので、運動器疾患に注目しがちです。脊椎転移のあるがんの患者さんや膝痛・腰痛を訴える内科の患者さん等について、離床促進・活動性向上を図る際のリスク管理は過去の経験が役立っているのではないかと少し自負しております。

私は療法士をお願いするばかりで、自分ではリハビリテーションの実技を行えず、得意な治療を語れる立場にありません。しかしながら、リハビリテーション診療の橋渡し役として、患者さん個々のその人らしさを大事にし、患者さんになるべく良い状態で退院や転院していただけるよう、努力を続ける所存です。今後ともどうかよろしく願いいたします。



リハビリテーション科の運動療法室



脳心臓血管カンファレンス

脳心臓血管センター長 / 上田 浩徳

家族性高コレステロール血症 (FH; Familial Hypercholesterolemia) について 【循環器内科/上田 浩徳】

FH は一般人口の 300 人に 1 人程度認められると言われています。また、FH 患者の生命予後規定因子として動脈硬化性疾患の合併症で最も重要なものは冠動脈疾患です。FH の患者は冠動脈疾患の発症率が高く、治療介入をしなければ、若年から冠動脈硬化は進行して行き、心筋梗塞を発症する可能性が高まります。

診断基準は成人 (15 歳以上) では ①高 LDL コレステロール血症 (未治療時 180 mg/dl 以上) ②腱黄色腫 (アキレス腱厚が男性で 8.0 mm、女性で 4.5 mm 以上) あるいは皮膚結節性黄色腫 ③FH あるいは早発性冠動脈疾患の家族歴の 3 項目のうち 2 項目が満たされれば診断されます。

一方、FH は動脈硬化性疾患のハイリスク病態であるため、小児に対しての早期からの治療開始も

ガイドラインでは推奨されています。2022 年の小児 (15 歳未満) FH の診断基準では ①高 LDL コレステロール血症 (未治療時 140 mg/dl 以上複数回確認) ②FH の家族歴 (親または同胞) ③親の LDL コレステロールが 180 mg/dl 以上または早発性冠動脈疾患の家族歴 (祖父母または親) の 3 項目のうち、他の原発性・続発性高 LDL コレステロール血症を除外し、①②を満たせば FH と診断、①③を満たせば FH 疑いまたは LDL コレステロールが 180 mg/dl 以上であれば FH と診断、①のみでも 250 mg/dl 以上は FH と診断または 180 mg/dl 以上では FH 疑いとするとなっています。

FH では LDL コレステロールの家族スクリーニングや早期診断を行い、早期から治療介入を行うことは若年死の予防につながるものと考えます。

外科医の独り言...no.139

— オチが苦手な人工知能 —

今、ネット上の情報を学習した AI (人工知能) が、自然な文章を作成してくれるサービスを提供するチャット GPT が話題になっています。私の周りにもこれを有効利用して楽をして文章を書いている先生がいます。もちろん文章を書くのが苦手な人にはありがたい話です。

例えば、「WBC で日本が優勝できた主な要因は？」と携帯やパソコンのチャット GPT というソフトに入力すると、10 秒くらいで以下のような 400 字くらいの回答が返ってきました。これをすべて書くのは誌面のムダなので要約すると、「チームワークがコミュニケーションを通して強化された。」確かにダルビッシュが食事会などを通してコミュニケーションを図ったのが良かったのかもしれませんが。「ベテラン選手と若手選手の絶妙な融合」、確かに若手とベテランのバランスは良かったように思います。「圧倒的な投手力」、栗山監督も投手力には自信があると言っていました。という具合に 3 点を挙げていましたが、投手力の説明の中では、具体的に藤川球児と山本昌の名前を挙げて称賛していましたので、いつの話? と思わず突っ込んでしまいました。話が 2009 年大会と混同していたようで、AI もまだまだ学習が足りないようです。

最近、国会答弁用の原稿作成に、この対話型 AI サービスが利用されているとの記事を新聞で読みました。普段官僚の皆さんがほぼ徹夜で書き上げる国会答弁用の原稿の下書きを AI がやってくれるのであれば、官僚の皆さんの働き方改革には大きな力になりそうです。ただし、国会答弁が AI の原稿の丸読みで終わってしまうと、国会議員はいらないということになってしまいます。

今日は 4 月 3 日です。当院に新規採用された医師を前に挨拶をしなければなりません。そこで何を話したらよいか聞いてみたところ以下の回答が返ってきましたので要約します。①病院全

体で歓迎するという意味を込めて温かい言葉をかけてあげてください。②病院の設備、規模、専門分野、施設内のルールや制度などを伝えてください。③医師として働いていくうえで期待されることや業務姿勢について伝えてください。④今後のスケジュールや、⑤予測される業務内容について伝えてください。まあ無難な答えでしょうか。ただしこれでは新しく来られた先生の心に何も突き刺さりません。実際にはこの AI の助言を全く無視して簡単なあいさつにとどめ、後日改めて行うオリエンテーションのスライドを今せつせと作成しており、AI も予測できない熱い思いを伝えたいと思っています。

とはいえ、この『外科医の独り言』も書くことがなくなり、この閉塞感を打破するために AI にわずかな期待を寄せています。ということで、『外科医の独り言』というエッセイを連載していますがネタが切れました」と問いかけたところ、以下のアイデアを参考にすると良いと、上から目線の長文で返事が返ってきました。要約すると、①患者との感動したエピソードやハプニングなどを紹介すると読者の共感を呼びやすいです。②外科医としての仕事への思い、やりがいや苦勞した思いなどの話を書くことで読者に安心感や勇気を与えます。③現代の医療システムや社会にまつわる問題や課題を書くことで、読者に医療や社会に対する理解を深めてもらえます。④外科医としての日常を通して仕事とプライベートのバランスをとっているかなど読者にとって興味ある内容を書いていくと良いでしょう、とこれも無難な答えですが、上から目線で答えてくれるだけでなく、残念ながらオチがないのは致命的です。少なくとも『外科医の独り言』には役に立ちません。

院長 / 板本 敏行



ご意見箱

地下の駐車場にあるバリケードが邪魔で車が停められない

貴重なご意見をありがとうございました!!

地下 1 階の駐車場で、一番奥の駐車スペース近くにバリケードが設置してある為、駐車できません。バリケードを移動しやすいものに変えるか、撤去してほしい。

地下 1 階にある駐車場『軽 80』区画は、行き止まりを示すバリケードに近接しているため、駐車方法が難しく、軽自動車の方しか利用できません。駐車方法は進行方向手前にある「転回場所」と掲示したスペースで車の向きを変え、バックして頂く形をとっています。ご指摘を受け、転回場所が車の中からも容易に見つけられるよう、転回場所の壁面に大きく分かりやすい表示を追加しました。また、『軽 80』区画に近接したバリケードに、この区画への駐車方法と転回場所のご案内を、分かりやすく掲示いたしました。

転回場所と掲示物